

# 生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



## 「短歌入門」を担当して

新居浜市高齢者生きがい創造学園

講座 短歌教室 講師

泉 寔

広瀬の学園で短歌の初歩を担当してくれとお話があった。もう四〇年も作歌をしていないので「歌を忘れたカナリヤ」である。前任のY先生に比べると大変程度の低い指導者である。それでも懇願されて受けてしまった。後悔したが、後の祭りである。今まで八回の講座を開いたが、どれだけ出来たかはおぼつかないが、けっこう楽しい、有意義な経験になった。退職した教員は接する世界が狭い。広瀬の学園の生徒さんと接することが私にはありがたい場だった。

同じ年令くらいで、社会経験も豊かな方々で、素人に近い講師にも寛大であった。毎月数首の歌を出してもらって相互批評をする活発な場になり、お互いに教えあつてにぎやかな世界になった。私の出番がなくなることさえあった。

十月は、教室から出て「吟行」も試みた。幸い晴れてさわやかな空気の中の散策になり各人それぞれの歌を詠んだ。広瀬の学園のキャンパスは国立大のキャンパスよりも大きくて、豊かである。したがって「短歌」の材料には事欠かない。

A 秋色の池の水面の白鳥は水脈ゆつくりと曳きながらゆく  
B 池の面の波はV字に動きをり白鳥まっすぐ近づき来たる

参考までにAさん、Bさんの「白鳥」を詠んだ歌をあげてみた。Aさんの歌は、向こうに泳ぎ去る白鳥で、「水脈ゆつくりと曳きながらゆく」と捉えている。Bさんは「V字に動きをり：まっすぐに来たる」と近づくと「白鳥」を捉えている。これを見てもらえば、短歌の豊かさ、深さを分って頂けると思う。

「短歌」は短い字数の器であるが、園生の皆さんはその本質を把握し、自分の人生の「コマ」、一コマを見事に凝縮しつつあることに感動しているところである。

| 12  | 11   | 7                                 | 6  | 5   | 4                               | 日  |
|---|--|-----------------------------------|--|---|---------------------------------|----|
| 水   | 火  | 金                                 | 木  | 水   | 火                               | 曜  |
| 書道教室<br>ブルースカイ(ハーモニカ)<br>ソナタ(ピアノ)<br>桃山C(卓球)<br>広瀬GG(ゴルフ) | 短歌みらい<br>あすなろ(俳句)<br>絵手紙たんぽぽ会<br>みどり(茶道)<br>エリーゼ(ピアノ)<br>別子GG(ゴルフ)<br>ワルツ(ダンス) | 広瀬GG(ゴルフ)<br>桃山C(卓球)<br>ハッピー(ダンス) | 山茶花(俳句)<br>サンシャイン(写真)<br>別子GG(ゴルフ)<br>桃山D(卓球)<br>はつらつA(体操) | 書心(書道)<br>つつじ(俳句)<br>広瀬GG(ゴルフ)<br>桃山C(卓球) | 書硯(書道)<br>別子GG(ゴルフ)<br>ワルツ(ダンス) | 午前 |
| 山野草栽培教室<br>コンテニュー(ハーモニカ)<br>桃山B(卓球)<br>亀池A(陶芸)            | 第3回代表者会<br>絵手紙すみれ会<br>桃山A(卓球)<br>亀池B(陶芸)                                       | 山雄会(カラオケ)<br>桃山A(卓球)<br>はつらつB(体操) | はつらつD(体操)  | ミニッツ(ハーモニカ)<br>桃山B(卓球)<br>亀池A(陶芸)         | 桃山A(卓球)                         | 午後 |



### 愛媛と栃木

新居浜市高齢者生きがい創造学園  
代表者会図書委員長

三柴 三郎

新年明けましておめでとうございます。今年一年が輝かしい年でありますように心からお祈り申し上げます。

昔正月と言えば、双六・カルタ・凧揚げ・こま回し等の遊びと正月料理を食べるのが楽しみでした。私が約二十年間住んでいた故郷は昔は毛野国・下野国(野州)と言われ、現在は日光東照宮、那須の御用邸のある、海の無い栃木県です。ザリガニ・ドジョウ・フナのいた小川はコンクリートの川に変わり、蟬・クワガタや栗・山野草の里山はなくなりました。小学校、中学校の校舎は全て鉄筋コンクリートに変わりました。

正月等にだけ食べることができた鮪の刺身は今でも一番の好物です。新居浜に住み着いてはや四十年、鰯や鱈の海の幸、山の幸に恵まれ、素晴らしい景色に囲まれ生活しています。私の言葉も新居浜弁になりましたが、愛媛の新しい親戚、学園の仲間にも恵まれ、新居浜は第一の故郷になりました。

愛媛と栃木、まず頭に浮かぶのは、昭和三十四年夏の高校野球決勝戦において、延長十五回二対三で宇都宮工高が西条高に負けたことです。プロ野球は川上哲治、大相撲は栃錦、プロレスは力道山の時代でした。このラジオの時代に、プロレスと高校野球は、時々近所の家に行ってテレビ観戦しました。

皆様に最も関心の深いことと言えば、別子銅山と足尾銅山の対比だと思えます。開鉱・閉山は一六九一年と一六一〇年、財閥は住友と古河、閉山は共に一九七三年です。ここで強調したいことは、二〇〇九年文化センターで亡き立松和平氏が講演しましたように、環境問題、鉱毒問題への取り組みの違いです。新居浜・別子山には、はげ山はありませんが、栃木県日光市足尾には今でもはげ山があります。植林事業への取り組み、観光開発の面でも愛媛の勝ちです。高校野球を含め二連敗です。

平成二十二年度ももう少しで終わりです。私の学園生活は数年ですが、本年度は「サンシャイン」「陶芸教室」「GG教室」「高齢社会を賢く生きる」「代表者会図書委員会」に参加させて頂きました。皆さん非常に熱心で、積極的で、フレンドリーです。良い仲間に恵まれ、病気も怪我もせず、充実した一年を過ごす事が出来そうです。学園生の皆様、これからもよろしく願います。

最後に、学園の益々の発展と皆様方のご多幸・ご健康を願い、筆をおきます。

| 日  | 曜 | 午前   | 午後   |
|----|---|--|--|
| 13 | 木 | 写真教室<br>書峰(書道)<br>街道をゆく<br>別子GG(ゴルフ)<br>桃山D(卓球)                      | ひろせ(コーラス)<br>はつらつD(体操)<br>亀池B(陶芸)                      |
| 14 | 金 | 趣味の料理教室<br>広瀬GG(ゴルフ)<br>桃山C(卓球)                                      | 山雄会(カラオケ)<br>桃山A(卓球)<br>はつらつB(体操)                      |
| 17 | 月 | コーラス教室<br>墨友(書道)<br>さくら(茶道)<br>いとこのこ(組み木)<br>ハッピー(ダンス)<br>桃山D(卓球)    | 百描会(美術)<br>ウッド(組み木)<br>はつらつC(体操)<br>桃山B(卓球)<br>亀池A(陶芸) |
| 18 | 火 | 絵手紙教室<br>書硯(書道)<br>梅(俳句)<br>モーツアルト(ピアノ)<br>別子GG(ゴルフ)<br>ワルツ(ダンス)     | 絵手紙さくらんぼ<br>シヨパン(ピアノ)<br>桃山A(卓球)                       |
| 19 | 水 | ピアノ教室<br>書心(書道)<br>そよかぜ(俳句)<br>ブルースカイ(ハーモニカ)<br>広瀬GG(ゴルフ)<br>桃山C(卓球) | 陶芸教室<br>シヨパン(ピアノ)<br>ミニッツ(ハーモニカ)<br>桃山B(卓球)            |

### 心に残る事

(俳句サークル そよかぜ)

昭和二十年三月、五歳の時家に焼夷弾三十六本が落とされ、三歳離れた防空壕の中で助かりました。近くの家々も被害を受け、怪我で戸板で運ばれる人もいました。

名古屋の日本陶器「ノリタケチャイナ」の何本もの煙突や町工場が狙われ警報のサイレンで防空壕へ逃げる毎日でした。戦後は配給制の食糧難で母が農家へ、買出しに行きました。就職した昭和三十二年は就職難で、高卒の初任給は六千五百円、大卒は七千五百円で卒業生の会社や先輩を頼り先生に連れられ頼み込む状況で就職しました。寮生活二年目の津島市で伊勢湾台風で胸まで水に浸かり、仕事先を廻ったり、食堂で一ヶ月以上潮の満ち引きで三度の食事が膝下まで水の中で、消毒と薬の毎日でした。姉の家は平屋で天井近く迄海水が流れ真つ暗な夜子供三人を屋根に上げるのが精一杯で一晩過ぎた事、五千人以上の尊い命を奪った出来事でした。縁有ってこの地に来て四十数年職も退き、平成二十一年初参加の新入りです。年はいってますが、初めて「生きがい」を読み、皆様のご活躍を知り、「サークル」「そよかぜ」では阪上史琅先生のご指導を受け励んでいます。皆さんと一緒に歩いて行ける様又次回の講座申し込みもしたいと思っています。

(中萩 太田 稔)

### 早や四年

(サークル 書峰)

謹んで、年のはじめのご挨拶を申し上げます。2011年が、皆様にとって、かがやきの年であります様に、心よりお祈り申し上げます。

はやいもので私が、高齢者生きがい創造学園に、お世話に成る様になって、はや四年になろうとしています。この間、学園はじめサークルの方、先生、役員の方そして事務局の方々には、大変お世話になり、ほんとうに有難く存じております。前回にも申し上げましたと思いますが、下手でいい、ただ皆様とお会い出来て楽しく、勉強(練習)できればを、モットーに通園させて頂いております。何をしても失敗ばかりで、皆様にもご迷惑ばかりおかけしておりますが、まだ、七十歳少し手前、これからも皆様にお世話になります。無理せず気楽に行きます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(垣生 枝尾 敏男)

### ◇ 来月のロビー展 ◇

(一月二十一日～二月十七日)

- 短歌教室(講座) きさらぎ(生花)
- 短歌みらい(短歌) 弥生(生花)

| 日  | 曜 | 午前   | 午後   |
|----|---|--|--|
| 20 | 木 | 書峰(書道)<br>遊歩2007<br>フレッシュ2009<br>やまびこ<br>ウオークひうち<br>ウオーカーズ別子<br>はづき(句碑)<br>別子GG(ゴルフ)<br>桃山D(卓球)<br>はつらつA(体操) | ひろせ(コーラス)<br>はつらつD(体操)                       |
| 21 | 金 | 茶道教室<br>きさらぎ(生花)<br>ハッピー(ダンス)<br>桃山C(卓球)<br>広瀬GG(ゴルフ)  | 山雄会(カラオケ)<br>桃山A(卓球)<br>はつらつB(体操)<br>なごみ(茶道) |
| 24 | 月 | 書楽(書道)<br>ねこやなぎ(川柳)<br>さくら(茶道)<br>桃山D(卓球)<br>ハッピー(ダンス)   | 百描会(美術)<br>はつらつC(体操)<br>桃山B(卓球)<br>亀池A(陶芸)   |
| 25 | 火 | みどり(茶道)<br>エリーゼ(ピアノ)<br>別子GG(ゴルフ)<br>ワルツ(ダンス)  | 絵手紙ひまわり<br>桃山A(卓球)<br>亀池B(陶芸)                |
| 26 | 水 | 書道教室<br>ブルースカイ(ハーモニカ)<br>ソナタ(ピアノ)  |  |

### 写真撮影雑感

(写真サークル サンシャイン)

紅葉の季節を機に散策を兼ね、光を浴び希望と期待と幸運を願い、高知の須崎横波海岸を訪れた。

その途中の車窓からの風景で山腹に見える石積み敷地に建つ住居と、峡谷の狭い所にある住居に、こんな所でも生活が営まれているのかと感動と同時に、複雑な気持ちになった。

いろいろとシャッターを切りながら場所を選んだが、ファインダーに映る風光明媚な映像に如何に電線や電柱の多いことか、撮影者の泣き所だ。

高齢者の仲間入りをして、科学の流れに混同しながら、生活、趣味もスイッチオンですべて満たされる此の頃、思考、行動共に自己中心に多くなっていると感じる。

写真は音なし匂いなしですが、折々の時の移り変わりを人間社会の営み変遷発展の結果を残しておける。それぞれ歴史的にも記念にも、学問に科学的にも欠かせないものとなっている。

現在では幅広く面白い現象を写し、芸術とし構成したりして大衆化している。これはと思えば、撮っておいて楽しく挑戦してみたらどうでしょう。

(中萩 伊藤 勲)

### 絵手紙をはじめ

(講座 絵手紙教室)

長年勤めた会社をリタイヤして数年経ち毎日が休日のような生活を送り何かしら物たりない日々をすごしていた頃、高齢者生きがい創造学園の存在を知り、数多い講座の中、絵手紙教室を選びました。

絵手紙に限らずこういったサークルに参加するのは初めてですので一抹の不安と、新しい出会いに興奮を憶えました。

何十年振りかで教室に入り机の前で和氣藹々の雰囲気で講義が進められています。一年生の私達は野菜や果物の他兎等の干支の動物です。さしずめミニ花鳥風月の世界です。筆使いもままならず思うように描げられない時、講師の加藤恵先生に「ヘタでいいヘタがいい」と言われつつ、上手に描きたいと思うのが心情です。

絵手紙とは、絵と文の組み合わせであり只の手紙だけでなく手紙の中に添えられた絵が送られた人の気持ちを和ませます。一年生の我々はまだ人に出す域に達していませんがサークル仲間の誕生日祝い葉書を出し合う事によりスキル・アップを図っています。

何事も始めると思ったよりも奥が深く難しいものですが始めたからには少しでも上手になれるよう頑張りたいと思っております。

(垣生 菅野 謙二)

| 日  | 曜 | 午前   | 午後   |
|----|---|--|--|
| 26 | 水 | クロワッサン<br>広瀬GG(ゴルフ)<br>桃山C(卓球)                       | コンテニュー(ハーモニカ)<br>桃山B(卓球)<br>亀池A(陶芸)          |
| 27 | 木 | 歩こう会<br>別子GG(ゴルフ)<br>桃山D(卓球)<br>はつらつA(体操)            | ひろせ(コーラス)<br>はつらつD(体操)<br>亀池B(陶芸)            |
| 28 | 金 | 広瀬GG(ゴルフ)<br>桃山C(卓球)                                 | なごみ(茶道)<br>山雄会(カラオケ)<br>桃山A(卓球)<br>はつらつB(体操) |
| 31 | 月 | コーラス教室<br>書楽(書道)<br>ウツド(組み木)<br>桃山D(卓球)<br>ハッピー(ダンス) | いとこのこ(組み木)<br>桃山B(卓球)                        |

### ◆ご惠贈お礼◆

◎ロビー生け花(十二月度) 鴻上 美智甫 様 (講師)  
◎川柳にいはま 十一月号 にはま川柳会 様

### ◆今月のロビー展◆

(一月七日〜一月二十日)  
陶芸教室(講座)  
書道教室(講座)  
写真教室(講座)  
ねこやなぎ(川柳)

### ボランティア活動

(カラオケサークル 山雄会)

歌のサークル、山雄会は今年度で十四年目を迎えることが出来ました。この間発表会、公演等色々な行事を催して参りましたが当学園の趣旨でもあります「ボランティア活動の推進」の一端として、老人ホーム、介護施設等への公演を重ねて居り、毎回好評を博しています。

従来は年一回の公演でしたが昨年度より二回に増やしたものの施設の選定、期日、時間等々の折衝には大変苦勞しますが、今年度の二回の公演とも西条市内の施設の方から依頼があり、七月と十一月に無事実現することが出来ました。

私共の公演は至ってシンプルで特筆すべきことはなくハーモニカによる演奏と合唱、歌謡曲の独唱と入所者との合唱等です。

入所者からの拍手と声援、職員の方からの感謝のお言葉等を頂戴していますが、元氣をつけていただく為の公演が逆に私達が元氣、勇氣をいただいている状況です。

当公演への出場希望者も多く入選に苦勞していますが、今後はもっと楽しくお客様に記憶に永く残る充実した内容にしていきたいと考えています。

皆様も当会に入会の上、公演に参加してみてはいかがでしょう。

歌を唄うってほんとうに楽しいですよ！

(多喜浜 徳本 勝彦)



山雄会の皆さん

西条市伊予千寿苑での公演風景

(平成二十二年十一月五日)

### 学園の講座を受講して

(講座 写真教室)

講座受講生の募集を市政だよりで見、今年初めて申し込み、「高齢社会を賢く生きる」「心とからだの健康管理」「写真教室」の三講座を受講しています。

多喜浜塩田の歴史と文化、中世の新居浜の武士、別子銅山の近代化産業遺産は歴史の勉強の参考になる講義だと思えました。社会人落語日本一になられた病院の枝廣篤昌先生の講座は社会人としての経験を生かして、人の気持ちを豊かに楽しませる為の磨かれた話芸だと思えます。

住友別子病院の先生方による講義内容は、高齢者が薬と上手につきあう方法、がんを予防する対策、家庭の中の感染対策、高血圧と循環器疾患、幅広い分野の専門の先生の講義を聴くことは、心身ともに健康な生活を送る為の、自己管理に役立つことだと思えます。

「写真教室」の撮影実習で訪れた広瀬邸は、伝統的な日本建築様式を持ちながら、輸入した新しい西洋文化も取り入れたふたつの様式が調和しています。母屋と新座敷はいずれも数寄屋風の上質な造りで、住宅機構だけでなく、迎賓館の役割も兼ね備えた大規模近代和風住宅です。

講師の田尾忠士先生の講義では、写真を撮ることは心と身体が若返ります。カメラのシャッターを押すことは、好奇心を刺激した冒険の始まりで被写体から感動を受け取ることだと思えます。

(中萩 藤坂 幹雄)

### 県民総合文化祭短歌大会

○日時 11月14日(日)  
○場所 ひめぎんホール

#### 【知事賞】

両の掌で夫の受け取る年の豆麻痺の指間をこぼれ落ちたり 高橋 征子

#### 【松山市教育長賞】

最北の岬の陽ざしと風浴びて長々と黒き昆布干さるる 三並 桂子

#### 【入選】

横たわる術後の夫の頬こけて太鼓祭りの中日(なかび)暮れゆく 尾崎 幸子

### 第10回現代短歌セミナー四国

○日時 11月20日(土)

○場所 松山市立子規記念博物館

#### 【特選】

小春日のサロンのごときクリニック名前呼ばれず番号となる 坂田 純子

#### 【入選】

冷やしきる鍾乳洞で熟成せし酒は切子のグラスで酌まん 徳永 康夫  
通勤駅の伝言板は外されてケータイ離さぬ人ら行き交う 高橋 征子  
高原の駅舎の火鉢あたたかく歩き遍路も立ち寄り憩う 竹内 芳子

### 学園歌壇

サークル「短歌みらい」

針の手を止めてふと見る中空を子の住む町へ雲流れゆく 近藤八千世  
閉山の煙突聳ゆる秋天に番いの鳶が悠然と舞う 石井 典一  
大雨に音を立っている川の水山からの濁流を今も恐れる 三好寿恵子  
早々と引越してきたのか新築の住宅四軒児の服干さる夜 近藤 伸恵  
ひとえだの夜 香木を瓶に挿し甘い香りに包まれて寝ぬ 佐藤 順子

### 学園柳壇

サークル「ねこやなぎ」

虫しぐれ地球が鳴いているような 細川 衛  
愛注ぐ君が居たから今日がある 石田 恵子  
両の頬より愛らしい片えくぼ 伊藤 敏数  
中秋の月をお猪口で受けている 伊藤 純子  
生還のドラマ世界が目を見張る 浮川 良美  
勢いで月へ移住をしたウサギ 講師 井原みつ子

### 学園俳壇

サークル「そよかぜ」

小春日やベンチ将棋に足止める 工藤 孝子  
ポニーテール白壁に沿ふて萩の風 高橋 いたる  
輪の中に車椅子居る盆踊り 太田 稔

サークル「あすなる」

威銃村の婚儀を祝ひ鳴る 青野 幸永  
骨壺を抱き立つ駅に秋の風 加藤 和子  
朱塗橋霧雨煙る奥の院 岡 静子

サークル「山茶花」

木の実降るここは県境峠茶屋 瀧本 隆子  
借景は四国連山綿虫飛ぶ 白石 多恵子  
里山の日だまりに咲く小菊かな 近藤 静

サークル「梅」

初詣触れ合ふ絵馬の裏表 高橋 妙子  
初詣終へて酌み交ふ金粉酒 高橋 正明  
風通し日透かして見る柿簾 中島 桂子

サークル「つつじ」

人恋ふる詩集読みある夜長かな 松本 義男  
観劇のたかぶり冷めぬ夜長かな 逢坂 繁子  
県展に入賞の書や菊日和 泉 百合子  
障子張る吾が十畳の書斎より  
初穀を蹴散らす鶏の放し飼  
黄落や五島列島悲史の島 講師 阪上 史琅